

広報

いちき串木野

Salamat po~!

සමුහුසි

2023. 10. 20 発行

vol. 216

特集『多文化共生』

こども大学

国際交流広場

English Challenge Program

ବିନୋଦି

10

CULTURE EXPO!

多文化の秋
こんにちは!

We live in Ichikikushikino

— このまちで共に暮らす —

tình yêu
và
hòa bình

Together

ENJOY
MY
CULTURE



このまちで、共に暮らす。 【特集】多文化共生

いちき串木野市は、日本人住民と外国人住民がお互いを認めあい支え合う「多文化共生社会」の実現を目指しています。多様な文化への理解を深めてもらうためのプログラムや、関連する講座や動画などをご紹介します。



視点を変えて世界を見てみよう！



『こども大学』

東京都内の英語科教員である稲垣理奈さんから世界や日本の色について学び、それぞれ好きな色を見つけてトートバッグに絵を描いてみました。参加したのは小学3～6年生の児童で、熱心に植物や虫を観察しながら色の奥深さを体感していました。



次回は冬休み！



新しい国際交流の祭典！

『国際交流広場』



全ての国を回ると
お土産をプレゼント！

旧冠岳小学校にて、海外の食、音楽、ファッションを楽しむイベントが行われました。市国際交流協会、ドリンクやデザートを提供、鹿児島県国際交流協会とJICAデスク鹿児島による工作体験のブースがありました。神村学園専修学校日本語学科の留学生によるファッションショーと、県内で活動するフォルクローレバンドのロス・ポンチョスによるラテン音楽の演奏もあり、会場を大いに賑わせました。



仲間と一緒に英語を攻略！

『 English Challenge Program 』

まだまだ暑い夏の終わり、4日間の座学と2日間のキャンプを通して中学生が英語にとことん向き合いました。仲間と協力し英語を使ってミッションを解きながら、伝わる喜びを実感してくれたようです。英語のイメージが「難しい」から「楽しい」に変わったなどという前向きな感想が多く寄せられました。

英語で喋るのは緊張するけど、喋れたらとても嬉しかった

英語を話していると自分がポジティブになることがわかった

英語は他人と自分をつないでくれる大切な言語なんだと思った




前編



後編



講座 | 多文化共生ワークショップ

日本人住民と留学生が、文化や価値観の違いを認識し、理解し合う大切さを共有しながら、これからのまちづくりについて考えました。



動画 | ごみの出し方・分け方

ごみ分別の方法を映像とやさしい日本語で解説。



やさしい日本語とはシンプルでわかりやすい話し方のことです！



問合せ 企画政策課 ☎ 33-5628
 メール seisaku1@city.ichikikushikino.lg.jp

食のまちキャッチフレーズ『おいしく、ひといき。』に決定



キャッチフレーズ誕生の背景

市では令和5年2月に「第2期食のまちづくり基本計画」を策定し、まちが一体となった食のまちづくりを推進するため、その旗印となるキャッチフレーズを作成しました。

今後はこのキャッチフレーズを様々な場面で活用・発信しながら、市民への理解を広げるとともに食のまちの認知度向上を図っていきます。

食のまちPRパートナーに聞きました！

Q. 『おいしく、ひといき。』と聞いて思い浮かぶ本市の食や情景、想いを教えてください。



荒田 健人さん

／ケントコーヒー

夕日を見ながら飲むコーヒーは格別



竹原 勇輝さん

／串木野まぐろ大使

美味しいまぐろを食べたときの満足感と満腹感！



川野 義則さん

／市来えびす市場

食材の提供に対するお客様の喜びの声をいただけたとき



西 美香さん

／西果樹園

のどかな自然の中で食べる美味しい果物が、みんなの暮らしを癒している



五嶋 大真さん

／五嶋農場

畑で農作物と向き合う中で色々な生き物に出会うとウキウキ♪



宮内 淳司さん

／お菓子の菊屋

子どもがスイーツを見て喜び、それを見た大人も嬉しくなり、皆で楽しんでいる様子



後藤 香音さん

／地域おこし協力隊

もう何もなくていい一日の終わりに飲む焼酎のお湯割り♡



高田 真理子さん

／海鮮まぐろ家

豪勢なまぐろ丼が運ばれてきた時の、わくわく感！

キャッチフレーズのコンセプト

いちき串木野市は、海の味、山の味、こだわりの珈琲から蔵元の焼酎まで、心がほっとするおいしいものが身近にある、豊かな食文化を誇るまちです。

この食文化をおいしく、楽しく、味わいながら、人がいきいきと輝くまちをみんなで育てていきましょう。



本市で取り組んでいる「食のまちづくり」に関連する情報を紹介します。「食」を通じて、いろんなことを楽しむ、いろんなことをやってみる。人がいきいきと輝き、まちが元気になる。それが「いちき串木野市 食のまちづくり宣言」です。いちき串木野市は、海の味、山の味、こだわりの珈琲から蔵元の焼酎まで、心がほっとするおいしいものが身近にある、豊かな食文化を誇るまちです。この食文化をおいしく、楽しく味わいながら、人がいきいきと輝くまちをみんなで育てていきましょう。

Vol.02

「つけあげで、みんなの気分もアゲアゲに」

text & photo / Fumikazu Kobayashi

“かの有名な「失われた時を求めて」の主人公は、マドレーヌを紅茶に浸した途端、過ぎ去った過去が生き生きとよみがえった。私のマドレーヌは薩摩揚である。”

これは脚本家・作家の向田邦子(1929～81)が小学生時代に2年余りを過ごした鹿児島を「故郷もどき」と呼び、随筆『薩摩揚』にあらわした一文です。10歳から13歳までという短い期間でしたが、多感な時期の彼女の記憶は必ずさつま揚げの匂いと味を思い出すそうです。

港町であるいちき串木野では、昔から自宅でも魚の身をすり潰し油で揚げ、さつま揚げをつくっていました。当時の家庭では子どもたちが少し不安定なすり鉢を抱えながら一生懸命に腕をぐるぐると回す光景が当たり前だったようです。そんな歴史もあってか、いちき串木野市は「さつま揚げ発祥の地」をうたっています。

鹿児島の人にはさつま揚げのことを「さつま揚げ」と呼びません。なぜならここは『薩摩』だから。さつま揚げのことは「つけあげ」と呼んでいます。人によっては「つっきゃげ」なんて江戸っ子みたいに言っている人もいます。由来は諸説あるそうですが、沖縄(当時の琉球王朝)で魚のすり身を油で揚げた「チキアーギ」とい

う食べ物に語源というのが有力です。ちなみに、さつまいも(薩摩芋)も同じく「からいも」と呼びます。その昔、中国の唐から伝わったことに由来するとか。

関東出身の僕が煮物やおでんなどでずっと食べてきたさつま揚げと、いちき串木野で食べるつけあげは明らかに別物だと言って良いレベル。いちき串木野のつけあげに共通することは原料に豆腐を加えて口当たりがふわふわになるように仕上げている点。あとは店にもよりますが、味付けが甘めなこと。甘酒を入れたり、灰を入れてつくる珍しい醸造酒『灰持酒(あくもちざけ)』を混ぜ入れることにより、独特の甘さと風味が生まれ、いちき串木野のつけあげの味が生まれています。甘さは鹿児島(薩摩藩)で昔から「おもてなし」の文化としてあるので、甘めのつけあげと、辛めの焼酎との組み合わせは客人をおもてなしするのにうってつけですね。この鹿児島風味付けが甘いという話には諸説あり、なかなか面白いのでまたいつかご紹介できたらと思います。

いちき串木野の人たちと話をすると、不思議とみなさんお気に入りの「マイつけあげ」を持っていることがわかります。今風に言えば『推し』って言うんですかね。市内には大小様々なつけあげ屋があり、どの店舗も個性があるので、推しのつけあげを見つけ、足繁く通い、推し活するというのは楽しくて気分も上がりますよね!

あと、通常はお店の冷蔵ケースに並んでいて贈答用などにもよく購入されることが多いつけあげですが、僕のおすすめはやっぱり揚げたてです。お店の揚げている時間帯だったり、工場見学後に食べさせてもらえたり、揚げたてを食べられるタイミングは結構あるので、ぜひみなさんにも味わって欲しいです。初めて揚げたてのつけあげを食べた時は「さつま揚げともチキアーギとも違う、これがつけあげか!」と思わず小躍りしてしまったほどです。この鮮明な味の記憶はきっといつになっても思い出すことでしょう。

みなさんの「思い出すあの味」はなんですか?

公式 note



いちき串木野市のおいしい情報、
コラムの続きはコチラからご覧いただけます。
https://note.com/oishiku_hitoiki



熱い鼓動 風は南から
2023



燃ゆる感動

かごしま国体・かごしま大会

特別国民体育大会

特別全国障害者スポーツ大会

終了しました あと8日 (10月20日現在)

絶対に
勝ちたい戦いが
いちき串木野市で
チェスト!
キバレ ある

シティセールス課 (☎33-5642)



28日・29日は燃ゆる感動かごしま大会!
本市の開催競技日程情報をお知らせします!



車いすバスケットボール (身)

日程 10月28日(土)~29日(日) 【出場チーム】 福島県、横浜市、愛知県、
会場 市総合体育館 (入場無料) 兵庫県、岡山県、福岡県、鹿児島県
※競技会場内は、土足厳禁のため、内履きをお持ちください。

【1日目】10月28日(土) 8:00開場

開始	終了	Aコート	Bコート
8:00	8:30	(選手団) 受付	
8:40	9:10	開始式	
9:40	11:20	A 1 (1回戦)	
11:40	13:20	A 2 (1回戦)	B 2 (1回戦)
14:00	14:50	A 3 (車いすツインバスケットエキシビション)	
15:20	17:00	A 4 (準決勝)	B 4 (準決勝)
17:00	18:30	会場転換	
	17:45	選手解散	

【2日目】10月29日(日) 9:00開場

開始	終了	Mコート
9:00	9:30	(選手) 受付
10:00	10:45	M 5 (交流戦①)
11:00	11:45	M 6 (交流戦②)
12:00	12:45	M 7 (交流戦③)
13:05	14:45	M 8 (3位決定戦)
15:15	16:55	M 9 (決勝)
17:15	17:45	表彰式
	18:30	解散

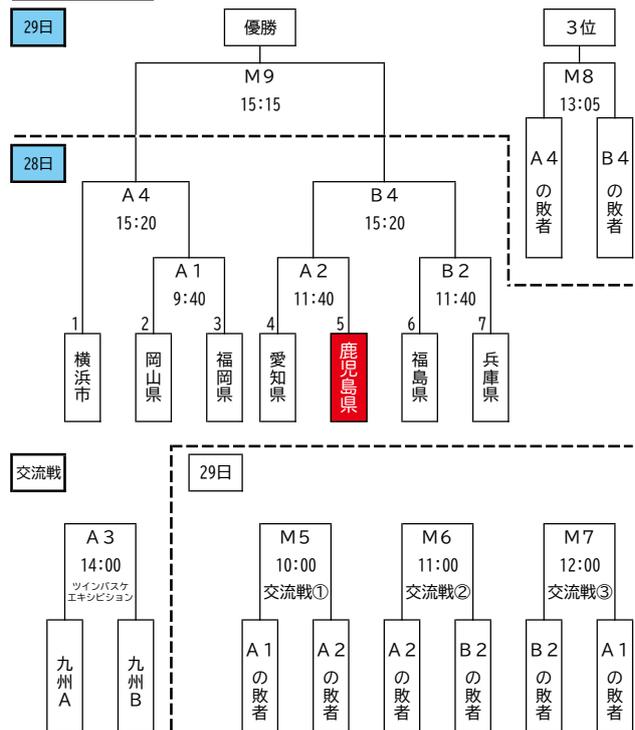
7月20日号で紹介した「隈崎伸弥選手」が
鹿児島県代表チームで出場します!



※試合開始時間は、競技の進行状況により変更となる場合があります。

※10月28日(土) 14:00~、上肢にも障害のある方でも参加できるように考案された「車いすツインバスケットボールエキシビションゲーム」が実施されます。

組合せ



売店ブース (ぐりぶー広場) について



県特産品等を販売する売店
ブース (ぐりぶー広場) も
あります。
ぜひお立ち寄りください。

大会の情報について



県観戦ガイドブック



県ホームページ



シャトルバス運行について

総合体育館とJR串木野駅を結ぶ無料シャトルバスを運行します。
総合体育館周辺の駐車場には限りがありますので、ご来場の際はシャトルバスをご利用ください。
交通状況により、発着時間に変更となる場合がありますので、ご了承ください。

10月28日（土）シャトルバス（往路）

JR串木野駅→いちき串木野市総合体育館		
8	00	30
9	00	30
10	00	30
11	00	30
12	00	30
13	00	30
14	00	30
15	00	30
16		

10月28日（土）シャトルバス（復路）

いちき串木野市総合体育館→JR串木野駅		
10		30
11	00	30
12	00	30
13	00	30
14	00	30
15	00	30
16	00	30
17	00	30
18	00	

10月29日（日）シャトルバス（往路）

JR串木野駅→いちき串木野市総合体育館		
8	00	30
9	00	30
10	00	30
11	00	30
12	00	30
13	00	30
14	00	30
15	00	30
16	00	30
17	00	30

10月29日（日）シャトルバス（復路）

いちき串木野市総合体育館→JR串木野駅		
10		30
11	00	30
12	00	30
13	00	30
14	00	30
15	00	30
16	00	30
17	00	30
18	00	30
19	00	30

一般駐車場について

大会期間中の一般駐車場は次のとおりです。
駐車場の入退出時や周辺道路通行時は、
係員等の指示に従ってください。
皆様のご理解、ご協力をよろしく
お願いします。



問合せ

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会いちき串木野市実行委員会事務局
(シティセールス課国体推進係内)

☎33-5642 FAX 32-3124 メール c-kokutai@city.ichikikushikino.lg.jp



市ホームページ

9/3 長崎鼻海水プールSUP体験会開催



長崎鼻海水プールでSUPの体験会がありました。SUPは、ボードの上に乗し、パドルを漕いで水の上を滑るように進むアクティビティです。参加者は、乗り方や漕ぎ方を教わり、だんだんとコツを掴みながら、ウォーターアクティビティを楽しみました。

9/17 ～ソバ栽培で児童に農業体験を～
旭地区まちづくり協議会が食育活動



旭地区まちづくり協議会では、旭小学校の児童11名とソバの種まき作業を行いました。本事業は、寺子屋事業の一環として取組むもので、地域関係者の協力のもと実施されました。地域の方が手際よく畝立て作業を行い、児童がソバの種をまいていきました。最後にソバを守るネットを張って作業終了となりました。

旭地区の平田会長は「子ども達に農業体験を提供できる有意義な機会となれば」と話されました。

秋には美味しく実ったソバの収穫体験が予定されています。

9/10 「市来農芸高校」と「菊屋」が初コラボ！



食のまちPRパートナーの素敵な取組を紹介します。市来農芸高校が育てたシャインマスカットで、お菓子の菊屋とコラボし、スイーツ開発、販売を行いました。開発したのはマスカットを使用したマリトッツォで、商品名は「農芸のマスカッツォ」。企画を考えた農業科の橋口佳奈さんは、「シャインマスカットの商品開発は初めてだったが、ずっと挑戦してみたかった」と話しました。

9月10日に菊屋店頭で販売。200個限定の提供となりましたが、なんと1時間足らずで完売しました。予想以上の反響に、菊屋の宮内淳次社長も嬉しい様子で、「他の商品でもコラボしてみたい。継続的な取組につながられたら」と意気込みを語られました。今後の取組に期待が高まります。

9/23 親子で楽しむアウトドア料理実施報告



観音ヶ池市民の森で、鹿児島県キャンプ協会の協力の下、「親子で楽しむアウトドア料理」が開催されました。市内外から15人が参加し、観音ヶ池の自然の中で、本格的なスパイスカレーを作りながら家族の絆を深めることができました。

参加者は、「カレー作りを通して、参加者同士で交流できて良かった。また観音ヶ池を訪れたい」と話していました。

9/25 この夏活躍した神村学園が市長へ報告



この夏、本市を湧かせた神村学園高等部・中部部の各部活動の選手たちが、市長へ報告を行いました。

全国の舞台で輝いた各部活動からの報告があり、選手たちは、冬の大会や今後の抱負など、次の活躍に向けて、すでに切り替えている様子でした。

今後の活躍を祈念しています。

●神村学園各部活動・個人の成績

- ・高等部男子硬式野球部
第105回全国高校野球選手権記念大会 ベスト4
- ・高等部女子駅伝部 カリバカロライン選手
全国高校総体陸上 1500m、3000m 優勝
(大会新記録、1500mは高校生以下の世界新記録)
- ・高等部女子ソフトボール部
全国高校総体 準優勝
- ・中等部男子サッカー部
第54回全国中学校サッカー大会 優勝

9/3 平江の棒踊り 4年ぶりに開催



平江地域で長年続く伝統行事の棒踊りが、4年ぶりに開催されました。新型コロナウイルスの影響で開催できていなかったこの行事ですが、今年は、地域の小中学生12名が棒踊り保存会の方の指導の下、練習を重ね、地域の方々に敬老の日の行事として披露しました。

9/23 傘酔夜市 4年ぶりに開催



傘酔夜市が旭町中央通り商店街で4年ぶりに開催されました。

会場では、飲食店や催しのブースが立ち並び多くの来場者で溢れました。

本市の「本格焼酎による乾杯を推進する条例」制定10周年を記念した焼酎のふるまいと乾杯もあり、大盛況となりました。また、ステージイベントでは、神村学園日本語学科の留学生による歌と踊りや神村学園チアリーディング部によるパフォーマンス等で会場を盛り上げてくれました。

9/24 未来に乾杯！
十代からの本格焼酎体験vol.3



市の本格焼酎体験事業の参加者は、「大和桜酒造」と「田崎酒造」を見学しました。

それぞれの造り手の想いやこだわりを聞き、本格焼酎造りの奥深さに触れました。普段なかなか見ることのない蔵の中で参加者たちから熱心に質問する場面も見られ、良い学びの場となりました。

8/21~28

市長旗争奪 ナイターソフトボール大会



第39回公民館対抗市長旗争奪ナイターソフトボール大会が、4年振りに多目的グラウンドで開催されました。大会には市内各地域から7チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

- 優勝 平江公民館
- 準優勝 平向公民館

9/21

すこやかおせんしのスポーツ大会



総合体育館で、4年ぶりに「すこやかおせんしのスポーツ大会」が開催されました。

この大会は、高齢者クラブに加入している方が参加しており、今年は約370人の参加者がスポーツを通して親睦を深めました。結果は、次のとおりです。

- 優勝 照島地区
- 準優勝 上名地区
- 第3位 大里地区

8/6

生福地区まちづくり協議会 ～ハンドメイドの水鉄砲と竹灯籠づくり～



生福地区まちづくり協議会では、生福小の子どもたちが竹製の水鉄砲と竹灯籠作りにチャレンジしました。

材料は近くの竹林で切り出しました。水鉄砲作りでは、穴の大きさや、押し棒と筒とのすきま調整に苦労していましたが、完成し、勢いある水が出ると、子どもたちは歓声を上げ、喜んでいました。

竹灯籠作りでは、唐竹に下絵を貼り付け、ドリルで穴をあけ、トンボや花火の図柄を作っていました。子どもたちは、注意しながらも、慣れてくると面白そうにドリルを操作していました。最後に竹表面をバーナーであぶり、穴あけ部分が黒色に焼け、きれいなアートになりました。

自然の材料を使った手作り体験は、夏の貴重な思い出になったようです。

9/2

日本語サポーターによる 「日本文化理解講座」



市国際交流協会では、令和3年度より在留外国人の日本語学習の支援を行う、「日本語サポーター」を養成しています。

日本語サポーター4名をアシスタントティーチャーに迎え、神村学園専修学校日本語学科の留学生7名に、相撲、筆ペン字、茶道、かるたの4つの日本文化を教える講座を開催しました。

参加した留学生のシシルさんは「色々な日本文化を教えていただき、とても良い体験ができました。チャンスがあれば、また参加したいです」と話しました。

9/10 第18回いちき串木野市民ゴルフ大会



チェリーゴルフ鹿児島シーサイドコースにて、第18回いちき串木野市民ゴルフ大会が開催され、残暑が厳しい中、87人の参加者が思い思いのプレーを楽しみました。大会結果は次のとおりです。

- 優勝 竹内 睦男
- 準優勝 前屋 好宏
- 第3位 勘場 裕司
- 女性の部優勝 鎌田 美千代

9/30 激戦！第16回B&Gパークゴルフ大会



B&Gパークゴルフ大会が市パークゴルフ場で開催され、残暑が厳しい中、熱戦が繰り広げられました。

- 男性の部 優勝 今堀 謙一 (95)
 - 準優勝 武田 明 (95)
 - 第3位 徳重 孝雄 (98)
 - 女性の部 優勝 永原 満子 (101)
 - 準優勝 藤田 由美子 (104)
 - 第3位 花立 好子 (105)
- ※カッコ内の数字はスコア

9/23

大里虫追踊の開催



市指定無形民俗文化財である「虫追踊」が大里地区を中心に10か所で披露されました。

虫追踊は五穀豊穡を祈る踊りで、リズムカルな鉦の音や飛び跳ねる太鼓が特徴の郷土芸能です。

秋晴れの下、観覧した方は、華やかな衣装をまとった踊り子に見入っていました。

9/2

大熱戦！第16回いちき串木野市長杯パークゴルフ大会



中屋市長が今年も参加

第16回いちき串木野市長杯パークゴルフ大会が開催されました。県内から113名の参加があり熱戦が繰り広げられ、中屋市長も一緒にプレーしました。

- 男性の部 優勝 園田 正二 (93)
 - 準優勝 野島 幸二 (94)
 - 第3位 宇都 輝明 (95)
 - 女性の部 優勝 吉崎 信子 (100)
 - 準優勝 東 妙子 (101)
 - 第3位 花立 好子 (102)
- ※カッコ内の数字はスコア

「探偵ポメロ」

連載漫画

作：地域おこし協力隊 後藤香音



「こどもジャーナリスト」

取材者：上新彩夏、福丸創大、山下龍之介

工房ハットリさんで時計のイロハを伝授!?

6月3日、私たちこどもジャーナリストの隊員3名は、工房ハットリさんを訪れ、時計の修理や販売などについて取材しました。

お店の3代目服部剛幸さんから時計のパーツや仕組み、修理の仕方などを教わりました。中でも、「きずみ」というレンズを覗いて時計を修理していることに興味を惹かれ、順番に、「きずみ」から小さな部品を覗きました。また、服部さんは、修理後、お客様に感謝され、「こんなにいい時計店があったんだ」と言われることがお店をしているやりがいと話してくれました。

今回は時計のことや仕事のやりがいなど勉強になりました。皆さんもお持ちの時計が壊れた時には、ぜひ工房ハットリさんを訪れてください。



【工房ハットリの基本情報】

- 店舗名 工房ハットリ ●住所 旭町105
- 電話 32-2870
- 営業時間 9:00~19:00 (定休日なし)
- 取扱商品 時計 (腕時計、掛け時計、置時計) めがね、宝石、補聴器

食の広場 数量限定 無くなり次第終了!!

神村学園高等部

調理科が作る

商品の販売

☆おたのしみに☆



なまえ わしの名前は うんまか仙人

いちき串木野 産業まつり応援隊長 (実行委員会公認キャラクター)

おいしく、ひといき。

いちき串木野

水産・商工・農産 エネルギー・建設関連 イベント

- まぐろ 重量当てクイズ
- TUNA引き大会
- かまぼこ ペインティング
- 牛肉試食・販売
- 球根苗販売
- うどん販売
- エネルギー 体験イベント
- お仕事体験 (蛇口の分解・組立等) 体験他
- 建設関連のりもの 乗車体験



産業まつり

令和5年 11月 12日(日) 9:00~15:00

会場 (旧)日置北部公設卸売市場 (いちき串木野市西薩町)



漁協 海鮮まつり家 漁師飯

赤ちゃん ヨーイドン!

ハイハイ競争 定員になり次第 締め切ります

いろいろ イベントあるよ!

ジミー入枝

ステージプログラム

- 9:05 ~ 羽島保育園ちびっ子マーチング
- 9:25 ~ ジミー入枝「ライブ」
- 10:10 ~ 地元グルメ 案内・紹介
- 10:20 ~ 主催者・来賓挨拶
- 10:30 ~ 優良勤労青少年表彰式
- 10:50 ~ 商工会議所青年部特別記念事業 PR
- 11:00 ~ 赤ちゃんハイハイレース
- 12:20 ~ 串木野さのさ保存会 (郷土芸能)
- 12:40 ~ SAILOR☆STARS
- 13:05 ~ YJDC (ゆうごジャズダンスカンパニー)
- 13:35 ~ TUNA引き大会 (受付9:00~)
- 14:20 ~ 羽島エイサー太鼓
- 14:50 ~ 餅まき

くしきの いちき串木野の おいしい物が たくさん!

キッチンカー も出動!!



↑イベント詳細はこちら

来場者駐車場

※来場者駐車場は【A~E】をご利用ください。係員の誘導に従ってください。



イベント会場 (旧)日置北部公設卸売市場

周辺イベント

- 11/11(土)・12日 10:00~16:30 瀬田酒造株式会社 新酒まつり(市来) 場所:いちき串木野市湊町4丁目1 焼酎蔵 薩州濱田屋伝兵衛にて
- 飲んで美味しい、食べて満腹、造って楽しい焼酎の祭典
- 11/12日 9:00~15:30 ちかびフェスティバル 場所:ちかび展示館

主催 いちき串木野産業まつり実行委員会

- 共催: いちき串木野商工会議所 串木野市漁業協同組合 さつま日置農業協同組合 いちき串木野市観光特産品協会 いちき串木野商工会議所青年部・女性会 鹿児島まぐろ同友会 さつま日置農業協同組合青年部 いちき串木野市総合観光案内所
- 後援: ■NHK 鹿児島放送局 ■MBC 南日本放送 ■KTS 鹿児島テレビ ■KKK 鹿児島放送局 ■KYT 鹿児島読売テレビ

お問い合わせ いちき串木野産業まつり実行委員会事務局

- 協力: ■西薩中核工業団地連絡協議会 ■瀬田酒造(株) ■田島板金工業(株) ■尾崎牧場 ■串木野建設業協会・青年部会 ■いちき串木野市管工事組合 ■神村学園 ■川薩電気工事工業(協組)・青年部会 ■九州電力(株) ■九州電力送配電(株) ■(株)ユニカラー

いちき串木野市総合イベント助成事業